

事業所名 こどもBASE

支援プログラム (参考様式)

作成日 令和 7 年 3 月 17 日

法人 (事業所) 理念		確かな医療体制を目指し、看護体制の強化やそれぞれの専門職が一丸となり、皆さま、ご家族に安全、安心な環境をご提供いたします。		
支援方針		お子様の心身の状態をしっかりと把握し、医療ケア、療育等を専門スタッフがご家族、その他機関と連携を図り支援をおこなっていきます。		
営業時間		児童発達支援 9:00~15:00 放課後等デイサービス 14:00~17:00 (休業日) 9:00~17:00	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	○バイタルチェック ○人工呼吸器管理 ○気管切開の管理 ○吸引 ○経管栄養 ○入浴 ○食事補助		
	運動・感覚	○お子さまのもっている感覚をつかった遊び ○筋 騒動や関節の拘縮を助長させないよう正しい姿勢、ポジショニングを図る、またはストレッチを行う。 ○手先を使った遊びやごっこ遊び ○デジタルハツールにより音、光触感を感じお子様の成長を助長する。		
	認知・行動	○飾り付けや共同制作活動により季節を感じる。 ○匂いを嗅いだり、触る事により感覚を養う。		
	言語 コミュニケーション	○遊びやその日の活動を通してたくさんの言葉に触れる。 ○他の利用されているお子様と触れ合う事でコミュニケーションをはかる。 ○言葉、表情、体をつかって意思伝達する能力を育てる。		
	人間関係 社会性	○スタッフや他のお子様と何かを一緒に行う事で達成感を感じてもらう。 ○児童発達支援事業所、放課後デイサービスに通う事により自宅以外環境に慣れる。		
家族支援	○家族からの相談 悩みに対してのアドバイス ○家族のレスパイトケア	移行支援	特別支援学校情報共有	
地域支援・地域連携	○他の児童発達支援事業所、放課後デイサービス、相談支援事業者との連携 ○訪問看護事業所とのお子様の医療ケアに対する連携	職員の質の向上	○法定研修 (虐待防止、ハラスメント、感染症予防、マナー、身体拘束) ○ケースカンファレンス	
主な行事等	季節に合わせた行事やもの作り			